

特選（一般の部）

紫陽花は褪せぬ褪せぬは四郎の詞 府中市 西ノ宮 武

評 紫陽花は時期が来ると大袂褪せてしまいますが、四郎の詞は「ぶんぶんぶん」
「葉立ちの歌」など褪せることはありません。その点をうまく捉えました。

雨あがる鞠帯して濃あじさい 府中市 江藤 征兒

評 雨上がりの紫陽花の鞠(たま)が、蓄えた雨を帯(しずく)している様子を捉え、
鮮度の良い句に仕上げました。

紫陽花や旧き校舎に四郎の詩 府中市 山田 節子

評 園内に移築された旧校舎に「村野四郎記念館」があり、業績や詩が展示され
ています。折しも紫陽花の季節で旧校舎の雰囲気をよく醸し出しています。

緑陰や少女の裸像清々し 府中市 芝 喜久子

評 緑陰の少女像を気品のある句に表現しました。季語「緑陰」がとてもよく利
いているように思えます。

紫陽花の空の青より優る青 府中市 城間 郁代

評 「空の青より優る」として紫陽花の青の美しさを表しました。

佳作（一般の部）

あじさいを見ると思うよあのお笑顔 府中市 津高 和代

むさしののあじさいのはなの小宇宙 中野区 白井 城浩

紫陽花や水辺に遊ぶ子らの声 小平市 清水 真理

空にある子ども声や水あそび 府中市 志田 礼子

粟の花散るや小さな実を残し 府中市 加藤 政美

茅葺の穂ゆれてみだれてうすぐもり 府中市 山本 郷江

合歓の花やさしき母の笑み浮ぶ 府中市 真鍋チエ子

紫陽花のあたり明るき雨の森 府中市 小室 清恵

濃あじさい防人の夫想ふ歌碑 多摩市 小林 節子

せせらぎや木橋渡れば山紫陽花 府中市 関口 通恵

佳作（小中学生の部）

あじさいはいろんないろできれいだな 日野市 中村 凜 (小一)

アナベルってあじさいなのかおどろいた 日野市 中村 碧 (小一)

あついから水あそびしようあじさいも 日野市 中村ひなの (小三)

(敬称略 順不同)